

研究テーマ名	プルーフ貨幣用極印の DLC 成膜の実用化に関する研究
研究内容抄録	<p>この研究は、レーザー加工機による梨地加工と、UBM スパッタ装置による DLC 成膜を行ったプルーフ極印の実用化を図ること及び、これらの技術の現場移転を円滑に行うことを目的としている。</p> <p>DLC 極印量産テストと操作研修において、製造ロット単位での DLC 極印のデータ及び梨地加工に必要な時間を確認した。さらに研修を通じて製造工程で課題となる点を挙げた。</p> <p>DLC 成膜極印による圧印テストとして、通常プルーフ貨幣及び 35 mm スターリングシルバーメダルの圧印テストを実施した。</p> <p>勲章極印への応用については、旭日双光章・単光章の鈕章と、瑞宝小綬章・双光章の連珠について、DLC 成膜を行い、命数テストを実施した。</p>
学会発表	-